

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業名		小学校図書環境整備					所管	教育委員会 庶務課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	229	計画事業名	小中学校における図書環境整備			事業の開始・終了年度	
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成						[事業開始] 平成18年度	
		[小 柱] (3) 社会を生き抜く力を育てる教育の推進						[終了予定] - 年度	
		[施 策] ⑤教育環境の整備							
	根拠法令等	その他		[法令等名]	なし				
	事業対象	区立小学校図書館及び児童							
	事業目的	区立小学校図書館の蔵書を充実し、読書活動を推進することにより、児童の国語力の向上を図るとともに、情操教育の効果を高める。							
事業内容	文部科学省設定の学校図書標準(学校ごとの学級数に応じて学校図書館の標準図書数を定めたもの)を目的に、区立中央図書館との連携を図り、学校図書館の蔵書の充実と、学校図書館の効果的な運営を行う。								
委託の有無	一部委託		委託内容	中央図書館と各学校図書館のネットワークによる図書情報の共有化					
補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種 別	指標の名称		(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	区立小学校数		校	19	19	19	19	
		成果指標	学校図書標準達成校		校	19	14	17	18
	1校あたり図書購入数		冊	480	523	481	505		
	決算額 (単位:千円)					18,496	18,683	18,597	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				1,108	1,105	1,043	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				18,497	18,684	18,597	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				0	0	0	
		総経費				19,605	19,789	19,640	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0			
一般財源(区負担額)				19,605	19,789	19,640			
前回評価から改善した事項	文部科学省の学校図書標準を維持しながら、古い図書等を整理した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	4	学力向上の基礎となる国語力の向上を図り、情操教育の効果を高めるため、蔵書の充実が必要である。各校の図書整備率は向上しているが、児童が興味・関心を持つ図書の整備充実を今後とも図る必要がある。						
	効率性	3	学校図書標準は、学校図書の整備に必要な不可欠な水準を定めたものであり、これに沿って各校の図書整備を効率的に行っている。						
	手段の適切性	3	国語力の向上を図り、情操教育効果を高めるために必要な手段である。						
目的達成度	4	学校図書標準を維持することにより、学校図書が有効に活用され区立小学校における児童の読書活動が活発に行われている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
児童の活発な読書活動推進のため、図書館環境の整備について、引き続き推進する。また、古くなった図書の買い替えや時代に合った新しい図書の充実も継続的に進めていく。						維持			